

9月

中学生が病院で勤労体験！ 「宮っ子チャレンジウィーク」



当院は宇都宮市主催の「宮っ子チャレンジウィーク」の体験施設として協力をしています。月曜日から金曜日までの連続した5日間にわたって、地域の多くの方々と触れ合いながら、勤労体験やボランティア活動などの社会体験活動を行うものです。「将来医療関係で働きたい」という意思を持った学生が多く来る当院は、今年度は6校20名の中学生を受け入れ、薬剤部・看護部・診療放射線技術科・臨床検査技術科の各部門での見学や体験を行う他、ヘリポート見学やDMAT隊模擬体験、救急蘇生法の講習会なども行いました。



薬剤部見学の様子



心肺蘇生体験の様子

7月

未来の看護師への第1歩！ 4年振りにふれあい看護体験を開催



7月5日と7月19日の2回にわたり、「ふれあい看護体験」が開催され、総勢67名の県内の看護師を目指す高校生が参加しました。体験では、手指衛生をはじめ、車いすやストレッチャー、血圧測定などの医療機器体験、人形・AEDを使用した心肺蘇生のレクチャーを受けるほか、実際に病棟に出向き、看護師の動きを見学するだけでなく、入院患者さんと会話を交し、看護師と一緒に手浴や足浴などを行いました。他にも、病院食体験、グループに分かれて看護師との交流会を行うなど、盛りだくさんの内容でした。



医療機器体験



病棟での看護体験

9月

救急に関するイベントに参加しました！

救急業務に対して市民の正しい理解と認識を深めることを目的としたイベントが各地で開催され、当院も協力病院としてイベントを盛り上げました。9月2日はベルモールにて「救急フェア」が開催され、ドクターカーの展示や試乗、救急医・救急救命士による親子で学べる心肺蘇生体験が行われました。9日は宇都宮市保健所にて「救急の日・救急医療週間イベント2023」が開催され、小倉崇以救命救急センター長による市民向けの講話もあり、イベントは両日大盛況でした。



イベントの様子

当院ドクターが図鑑に掲載されています！

6月24日に発行された『ひとりでもめる！ はじめてのずかん はたらくのりもの』（講談社ビーシー / 講談社）の「きゅうきゅうのりもの」のページで、当院のドクターカーが紹介されました。ぜひ探してみてください！



8月

外科医体験！ ブラック・ジャック セミナー開催



8月19日、実際に治療現場で使用する医療機器を用いた手術体験セミナー「ブラック・ジャック セミナー」を4年振りに開催し、中学生41名が参加しました。学生たちは、30名を超える当院の外科医による指導を受けながら、超音波メス体験や手術縫合体験、内視鏡トレーニング、救命救急体験など計6つのアクティビティを真剣な眼差しで取り組みました。参加された学生からは、「先生方が、楽しく教えてくれたので、緊張もほぐれリラックスできた。」「参加する前より医師になりたい気持ちが大きくなった。」などの声が挙げられました。



救急救命体験



手術縫合体験



内視鏡トレーニング体験